



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <http://www.taiyokagaku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 山崎 長宏
 (氏名) 増川 尚利
 配当支払開始予定日

TEL 059-340-0802
 平成23年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,080	1.1	1,250	36.2	1,249	48.5	733	60.9
23年3月期第2四半期	16,888	△3.9	918	3.0	841	△12.5	455	△14.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 791百万円 (125.3%) 23年3月期第2四半期 351百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	37.29	—
23年3月期第2四半期	22.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,313	27,642	78.9
23年3月期	33,443	27,128	79.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 27,066百万円 23年3月期 26,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,390	△0.8	2,050	△0.9	2,030	2.8	1,140	15.6	58.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	23,513,701 株	23年3月期	23,513,701 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	3,858,663 株	23年3月期	3,858,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	19,655,051 株	23年3月期2Q	19,854,859 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) その他の注記事項	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の甚大な被害により、一部回復の兆しが見えていた企業活動は大きな影響を受け、先行き不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、震災の影響は大きく、消費者の一時的な買いだめによる市場の混乱、買い控えや更なる低価格化志向など生活防衛意識が強まり、更には原発事故による放射性物質の一部汚染に伴う風評被害拡大等の形で表面化し、国際市場では一時的ではあるものの日本製品の輸入禁止など食品業界を取り巻く環境は厳しい状況が続きました。

このような経済環境の中で当社グループは、引き続き、対処すべき課題として、①市場変化への対応、②販売の強化(グローバル化)、③品質管理体制の維持・強化、④環境への取り組み、⑤人材育成、⑥業務改善による全体最適化を掲げ、企業価値向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前半に東日本大震災及び原発事故の影響による夏季の計画停電を見越した需要増加等影響がありましたが、後半は調整局面となり170億80百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。営業利益は原材料価格の低減と改善活動によるコストダウンに努めた結果、12億50百万円(前年同四半期比36.2%増)、経常利益は為替相場の変動による為替差損はあったものの12億49百万円(前年同四半期比48.5%増)、四半期純利益は7億33百万円(前年同四半期比60.9%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

① ニュートリション事業

水溶性食物繊維は、国内市場及び米国市場の医療食品用途や韓国などアジア市場の乳製品用途が堅調な動きとなりました。

緑茶抽出物は、国内市場のサプリメント用途や菓子用途が堅調に推移いたしました。欧米市場のサプリメント用途が低調な動きとなりました。

テアニン(機能性アミノ酸)は、国内市場の飲料用途は低調に推移いたしました。米国市場のサプリメント用途が堅調な動きとなりました。

ミネラル製剤は国内市場の乳製品用途を中心に好調に推移し、ビタミン製剤も美容・サプリメント用途で好調な動きとなりました。

この結果、売上高は22億97百万円(前年同四半期比1.4%増)、営業利益は1億62百万円(前年同四半期比94.9%増)となりました。

② インターフェイスソリューション事業

乳化剤は、化粧品・トイレタリー用乳化剤が堅調な動きとなった他、一般食品用の乳化剤や樹脂用等の非食品用途の乳化剤も好調な動きとなり、全体的に堅調に推移いたしました。

飲料用素材は、乳化・可溶化製剤は好調に推移いたしました。乳化食品及び乳化安定剤は低調な動きとなりました。

安定剤は、惣菜用途は好調に推移いたしました。冷菓・デザート用途及び医療食用途が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は60億36百万円(前年同四半期比2.6%減)、営業利益は8億61百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

③ アグリフード事業

鶏卵加工品は、粉末卵が麺質改良用途で堅調な動きを示すとともに、液卵がマヨネーズ用途で好調な動きとなりました。

即席食品用素材は、新製品への採用や東日本大震災後の一時的な需要の増加により好調な動きとなりました。

フルーツ加工品は、製パン用途が好調な動きとなりました。ヨーグルト用途及び冷菓用途は低調な動きとなりました。

クレープ製品(薄焼き卵)は、冷菓用途に新規採用となり、好調な動きとなりました。

この結果、売上高は87億円(前年同四半期比3.8%増)、営業利益は2億25百万円(前年同四半期は72百万円の営業損失)となりました。

④ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は45百万円(前年同四半期比4.2%減)、営業利益は1百万円(前年同四半期比87.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して8億70百万円増加して、343億13百万円となりました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の増加6億8百万円、有形固定資産の増加6億80百万円、現金及び預金の減少3億38百万円、商品及び製品の減少2億39百万円です。

また、負債は前連結会計年度末に比較して3億56百万円増加して66億71百万円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の増加1億97百万円です。

純資産は前連結会計年度末に比較して5億13百万円増加して276億42百万円となりました。これは主に、当四半期純利益7億33百万円の計上、及び配当金支払2億35百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.4%から78.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における実績を踏まえ、平成23年5月9日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正しております。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成23年5月9日発表)	33,000	1,800	1,900	1,050	53円42銭
今回修正予想 (B)	33,390	2,050	2,030	1,140	58円00銭
増減額 (B - A)	390	250	130	90	—
増減率 (%)	1.2%	13.9%	6.8%	8.6%	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	33,676	2,068	1,974	986	49円84銭

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,316,194	2,977,762
受取手形及び売掛金	8,214,718	8,823,452
商品及び製品	2,922,794	2,683,740
仕掛品	401,305	451,261
原材料及び貯蔵品	1,892,005	1,824,474
その他	643,158	788,376
貸倒引当金	△66,882	△57,698
流動資産合計	17,323,294	17,491,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,049,274	4,936,487
土地	5,936,545	6,021,629
その他（純額）	2,852,548	3,560,252
有形固定資産合計	13,838,367	14,518,369
無形固定資産		
のれん	126,394	118,266
その他	333,136	328,812
無形固定資産合計	459,530	447,078
投資その他の資産		
投資有価証券	1,479,567	1,535,121
その他	383,289	361,892
貸倒引当金	△40,666	△40,266
投資その他の資産合計	1,822,190	1,856,748
固定資産合計	16,120,088	16,822,196
資産合計	33,443,382	34,313,566

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,555,024	3,752,686
短期借入金	185,816	189,814
未払法人税等	447,592	477,316
賞与引当金	230,104	319,466
その他	836,070	844,135
流動負債合計	5,254,608	5,583,419
固定負債		
長期借入金	37,444	28,776
退職給付引当金	543,843	555,196
役員退職慰労引当金	297,590	318,310
その他	181,244	185,694
固定負債合計	1,060,122	1,087,977
負債合計	6,314,730	6,671,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,918,704	7,918,704
利益剰余金	14,608,010	15,105,136
自己株式	△3,486,738	△3,486,749
株主資本合計	26,770,598	27,267,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,365	35,807
繰延ヘッジ損益	6,499	△5,469
為替換算調整勘定	△252,867	△231,533
その他の包括利益累計額合計	△212,002	△201,194
少数株主持分	570,055	575,651
純資産合計	27,128,651	27,642,169
負債純資産合計	33,443,382	34,313,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)
売上高	16,888,102	17,080,185
売上原価	13,213,010	13,123,226
売上総利益	3,675,092	3,956,958
販売費及び一般管理費	2,756,430	2,705,960
営業利益	918,662	1,250,997
営業外収益		
受取利息	5,930	4,320
受取配当金	22,527	21,462
持分法による投資利益	10,411	36,465
助成金収入	53,626	18,730
その他	55,093	45,267
営業外収益合計	147,588	126,246
営業外費用		
支払利息	29,811	21,936
為替差損	152,534	82,543
その他	42,144	22,922
営業外費用合計	224,490	127,403
経常利益	841,760	1,249,841
特別利益		
投資有価証券売却益	2,008	—
その他	300	—
特別利益合計	2,308	—
特別損失		
前期損益修正損	1,033	—
固定資産除売却損	13,043	5,537
その他	1,939	—
特別損失合計	16,015	5,537
税金等調整前四半期純利益	828,052	1,244,304
法人税等	328,163	472,195
少数株主損益調整前四半期純利益	499,888	772,108
少数株主利益	44,377	39,096
四半期純利益	455,511	733,012

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	499, 888	772, 108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82, 723	4, 867
繰延ヘッジ損益	△11, 950	△8, 525
為替換算調整勘定	△67, 006	29, 580
持分法適用会社に対する持分相当額	12, 957	△6, 869
その他の包括利益合計	△148, 723	19, 054
四半期包括利益	351, 165	791, 163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327, 555	743, 820
少数株主に係る四半期包括利益	23, 609	47, 343

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリション事業	インターフェ イスソリューション事業	アグリフード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,264,971	6,194,673	8,381,123	16,840,768	47,333	16,888,102
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,264,971	6,194,673	8,381,123	16,840,768	47,333	16,888,102
セグメント利益又は 損失(△)	83,157	894,924	△72,044	906,037	12,624	918,662

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリション事業	インターフェ イスソリューション事業	アグリフード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,297,799	6,036,144	8,700,894	17,034,838	45,346	17,080,185
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,297,799	6,036,144	8,700,894	17,034,838	45,346	17,080,185
セグメント利益	162,108	861,545	225,700	1,249,354	1,643	1,250,997

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。